

主要事業マネジメントシート

部局名 公安委員会

事業名	西成(あいりん地域)特別対策事業		／ 担当室課 警察本部会計課				
予算額	H24 H25	千円() 千円()	H26 H27要求	208,868 千円() 104,797 千円()	実績	H24 H25	千円() 千円()
事業の優先性	<input checked="" type="checkbox"/> 重点課題【知事重点分野】(項目名: 減災・治安)) <input type="checkbox"/> 成長戦略 (項目名:) <input type="checkbox"/> その他 (項目名:)		<input type="checkbox"/> 人口減少関係 (項目名:) <input type="checkbox"/> 新・地震防災アクションプラン (項目名:)				
事業選択	役割分担	民間との役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 民間では実施不可(行政がすべき役割) <input type="checkbox"/> 民間で実施するためのインセンティブとして実施 <input type="checkbox"/> その他		行政としての役割	<input checked="" type="checkbox"/> 府の役割 <input type="checkbox"/> 国の役割 <input checked="" type="checkbox"/> 市町村の役割 (理由)薬物対策にかかる捜査は警察の責務である。不法投棄ごみ対策、通学路を中心とした安全対策は府、市との連携した取り組みが必要	
	事業手法	手法の妥当性	あいりん地域では、覚せい剤等の薬物取引や公園・道路におけるごみの不法投棄、道路を不正使用しての露店営業が頻発している。これらは当該地域の悪いイメージを形成する原因となっており、西成区の将来の発展のためには解決が急がれる問題である。このため大阪市における西成特区構想と呼応して、大阪府・大阪府警察・大阪市が協力し、地域の環境整備を推進するための5か年の取組みをとりまとめた。覚せい剤等薬物対策、不法投棄ごみ対策として、犯罪の抑止、検挙には街頭防犯カメラや各種装備資器材の整備が有効であり、また、通学路を中心とした安全対策としては、子どもの安全見まもり活動を活性化するための警察専門嘱託員の配置や西成区の将来を担う少年の健全育成のための西成学校指導員の配置が必要である。これら対策があいりん地域の環境整備に効果的である。				
		受益と負担	<input type="checkbox"/> 受益者負担あり(内容・水準:) <input type="checkbox"/> 受益者負担を求めない(理由:) <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担になじまない				
		将来のリスク管理	街頭防犯カメラの維持経費				
	事業間調整	庁内での連携	大阪府政策企画部政策企画室、地域保健課、薬務課、こころの健康総合センターと連携				
他事業との整合性等		他事業との重複は特になし					
事業効果	目標・指標	(事業目標)			-目標に達しなかった場合の見直し・改善方策		
		・不法投棄ごみの減少 ・住民が「環境がよくなった」という評価の向上 (指標) (実績)					
	コスト分析	(事業期間) H 26 ~ H 30					
(指標)			(コスト分析結果)				
H24(フルコスト)		千円 / (指標数値) =		千円		▶	
H25(フルコスト)		千円 / (指標数値) =		千円			
特記事項	<事業優先性や事業選択の判断に影響を与えるような事情が新たに発生した場合等に記入> 【取組状況】 街頭防犯カメラ整備については、近隣住民への説明、業者による現地調査が完了。通学路を中心とした安全対策については、子どもの安全見まもり隊サポーターによる保護者、地域住民等への見まもり活動への参加要請によりボランティア団体が増加。また、西成学校指導員により、区内の小・中学校への巡回指導や相談の受理並びに助言・指導を集中的に実施中 【今後の予定】 街頭防犯カメラ整備については、順次設置工事を開始し、平成27年度から運用開始予定。通学路を中心とした安全対策については、引き続き見まもり活動への参加要請、小・中学校への巡回指導により少年の健全育成に努める。また、萩之茶屋交番の移転建替について予算要求予定						